



平成30年4月13日

報道関係者各位

国立大学法人帯広畜産大学

第70回日本衛生動物学会大会 市民公開講座 「身近に潜むムシとダニ -忍び寄る危険生物たち-」の開催について

最近是国内で節足動物媒介性感染症や衛生動物（昆虫・ダニ）のニュースがマスコミに登場することが多くなっています。2017年の夏は、重症熱性血小板減少症候群、ダニ媒介性脳炎、日本紅斑熱などのマダニ媒介性感染症の発生、あるいはヒアリの定着事例やスズメバチの被害が毎週のように報道されました。また、これらの感染症や衛生動物の生態に関して、犬や猫などの伴侶動物、あるいは野生動物の関与も言及されています。

第70回日本衛生動物学会大会では、市民の皆様に最近話題の節足動物について知っていただく機会としまして、市民公開講座を企画しました。まさに衛生動物が活動を開始する時期でございますので、身近に潜む衛生動物や感染症についての知識を深めていただきたいと思いますと考えております。

つきましては、本講座の取材および関係各所への周知について、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：2018年5月13日（日） 13:30～15:30（受付開始 13:00）

会 場：とかちプラザ 2階 視聴覚室

参加方法：事前申込みは不要です。当日会場までお越しください。

主 催：第70回日本衛生動物学会大会事務局

共 催：帯広畜産大学、帯広畜産大学 原虫病研究センター

お問合せ：第70回日本衛生動物学会大会事務局

担当：帯広畜産大学 原虫病研究センター・白藤助教

電話：0155-49-5800

E-mail：eido70@obihiro.ac.jp

身近に潜むムシとダニ

-忍び寄る危険生物たち-



事前申込み
不要

入場料
無料

日時

2018年 5月13日 (日)

13:30~15:30

場所

とかちプラザ
2F 視聴覚室 (定員160人)
〒080-0014 北海道帯広市西4条南13丁目1



プログラム

人と家畜に関わる昆虫・ダニ類 - 近年の環境の変化に伴う変遷 -
岩佐 光啓 (帯広畜産大学・名誉教授)

ダニ媒介性脳炎：道民の意外と身近な危機として
好井 健太郎 (北海道大学大学院 獣医学研究院 公衆衛生学教室・准教授)

マダニとその共生微生物のハンティング
中尾 亮 (北海道大学大学院 獣医学研究院 寄生虫学教室・准教授)

【主催】 第70回日本衛生動物学会大会事務局
【共催】 帯広畜産大学 / 帯広畜産大学 原虫病研究センター
【お問い合わせ】 第70回日本衛生動物学会大会事務局 (担当: 白藤)
電話: 0155-49-5800 / E-mail: eido70@obihiro.ac.jp

